



「わが村は美しくー北海道」運動
第8回コンクール応募団体
北のきらきらキッズプロジェクト
【和寒町】

★きらきら輝け、子も親も★



← 薪割り作業

大人気の五右衛門風呂 →



稲の収穫体験 ↑



測量体験 →

はじめは？

和寒町開村100年にあたり、「100年前の米を作って食べてみよう」と思いついたのがきっかけです。過疎化が進む中で子供達に「何かできないか・楽しい町づくりをしよう」と、子供たちを持つ親が集まったものです。

子供たちが様々な活動を体験して、感動を共有すること、地域の子供や大人がカリキュラムをとおして地域の活性化に寄与することが最大の目的です。

おもな活動

町内の教育委員会や学校、札幌の大学生と連携して、子供の体験活動を企画・運営しています。

平成27年は、小学校5年生が稲作で開村100年を振り返る10種を育てました。7月には普及センターと田んぼの生き物調査をし、11月には北ひびき農協のカントリーエレベーター施設を見学、手作業の脱穀や精米の体験、試食をしました。

五右衛門風呂や炭焼きも体験しています。



田んぼの生き物調査の様子

ここが自慢

【子も親も、きらきら輝く体験活動】

町内の子供達との田植えや稲刈り体験、農業施設の見学会を実施しています。田んぼの体験は小学校の授業と連携して実施しています。また、田んぼの生き物調査の実習も行っています。

昔のお米「しおかり」（昭和38年に初育成）と最近のお米との食べ比べをしています。作業でおなかが減った子供達は何を食べても美味しい状態になります。夏合宿では、東京（都会）の子供たちも



脱穀作業の様子

参加し「木・森」をテーマに体験会（薪割り、炭づくり、五右衛門風呂、自由学習）を実施したところ、大変好評で特に薪割りが高人気でした。色々な場面で和寒町の子供たちと町外の子供たちとの交流を図りたいと考えています。

連絡先

代表者名：近藤 俊人さん／設立：2015年／会員：14名

住所：上川郡和寒町字三笠99番地 株式会社近藤組内

電話番号：0165-32-2042

F A X：0165-32-3492

E-mail：-

U R L：http://www.kitakita.net/